

2021年 9月 2日

報道機関 各位

異物混入が確認されたモデルナ社製ワクチンへの対応について

神奈川県において、8月31日に異物混入が確認されたモデルナ製新型コロナウイルスワクチンについて、同じロット番号の製品を長崎大学職域接種会場でも、8月31日午後から使用していたことが分かりました。

対象となったロット番号は「3005286」で、昨日、厚生労働省からステンレスの混入が認められたと発表された3つのロット番号の製品とは別のものです。長崎大学職域接種会場では、8月31日14:30以降に接種を行った240名の方にこのロットのワクチンを使用したことが分かりましたが、長崎大学においては目視による異物混入は確認されていません。対象となる方々には事情を説明中のところですが、現時点で体調不良などの報告はありません。

なお、9月1日の朝には厚生労働省より、このロットのワクチンについて「引き続き、使用前にバイアルに変色、異物の混入その他の異常がないかを目視で確認し、異常を認めたものは使用しないよう注意し、使用見合わせについては厚生労働省から改めて連絡するため、各会場において接種を継続することに問題ない」旨、通知があったことから、会場において全ての接種予定者に事情を伝えるプリントを配布し、改めてひとりひとりに接種の意向を確認したうえで、承諾を得た方のみ接種を行いました。

また、同日夕刻には、厚生労働省より、さらに「バイアルに混入した異物は、これまでに複数のロットでごくまれに発見されている製品のゴム栓様の異物である可能性が高いと考えられ、同一ロットの他のバイアルについては有効性及び安全性に問題はなく、当該ロットのワクチンの接種を差し控える必要はないと考えられます」と調査結果の通知が届きました。

長崎大学での職域接種は明日3日で終了する予定ですが、この通知を受けて、全ての製品について徹底した目視確認を行うこととし、このロットのワクチンによる接種を継続することといたします。また、接種会場では、このことを周知したうえで、接種を不安に思われる方には、予約をキャンセルすることが可能であることを説明しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学広報戦略本部

〒852-8521 長崎県長崎市文教町1番14号

TEL : 095-819-2007

FAX : 095-819-2156